

社会人野球選手名鑑

高校野球選手名鑑

大学野球選手名鑑

社会人野球選手名鑑

独立リーグ選手名鑑

東海理化	投手	川脇 輝生	瀧美農	32 182 83	左左	△ 東海地区を代表するベテラン左腕。横の角度があるから、120キロ台でも打たれない
		山本 剛太郎	星城	23 180 71	右右	△ 柔らかい腕を振ってキレのあるストレートとカーブ。それでもう一歩体の強さや球速を
	捕手	水野 雄平	桜丘	22 175 83	右右	△ 昨秋伊勢大会で4番強打り(七ツヨタ)から走者帰。二塁送球も確権。強肩強打で打球を
	三塁手	井田 良良	豊秋車庫	24 170 76	右左	△ 高度なミート技術。三塁線からの強い送球。三塁手分野の誰だと思いきや出てくる
東邦ガス	投手	中本 空良	豊秋	19 177 76	右左	△ 高校時センバウ4強。昨年の都市対抗選手権では三塁手も起用と2期期待の表れ。投げっすり
	一塁手	山本 明大	立命館大	40 180 80	右右	△ 技術改良を加え、年を重ねるごとに長距離砲らしくなっていく。不意の大砲は両上の境
トヨタ自動車	投手	佐竹 功平	早稲田大	33 169 72	右右	◎ 質のいいストレートを追求することで、フォークを両サイドに不意の強打者を制御
		上杉 芳貴	中京大	28 179 80	右右	◎ 本人がウーンと苦っていたら今頃140、150キロに及ぶストレート突き直しフォークにレ
		河原 優介	名古屋大	24 180 82	右右	△ 国立大卒、150キロと話題性十分も、正対するフォームが気になる。大人の野球を追求
	二塁手	土佐 完治	法政大	24 175 78	右右	△ 昨秋ドラフトでは指名順位縛りもあり指名漏れも、実力・実績は説明不要。新体制で進出
	三塁手	瀧野光太郎	立命館大	24 177 75	右左	△ 真の安打製造機。ベース上を一掃する広角強打者。タイムアウトされてもヘッドで拾える
	遊撃手	瀧田 大亮	愛知学院大	23 179 73	右左	◎ 自由度の高い遊撃守備。堅実さもあつて、セーフの打球をアウトにできる対応力もある
	左翼手	水野 一世	国学院大	23 186 80	右右	△ 長い脚を活かしたストライド走法。ひょろっとした見た目以上に強に振って、実用性高い
三菱自動車岡崎	投手	北畑 勇季	大体大浪崎	23 170 68	右右	△ 小さな体を目一杯使って投げ込み。打ち易いのは対応する打者にはチェンジアップで入る賢さも
	中堅手	中村 俊作	金沢	22 168 68	左左	△ 高卒1年目から高打率マークするなど元々の対応能力が高く、俊足と守備のカン、勝負根性
三菱重工名古屋	投手	菊地 正	富士宮東	32 177 82	左左	△ 130キロ前後でも詰まらせる高等技術。タイムアップや球筋の微妙な違いに打者は戸惑う
	捕手	安田 亮太	明東大	29 178 85	右右	△ 空白時間の長い打球は隠れ長距離砲の素質。守りの安定感もある社会人の石原重光(広)
	一塁手	吉田 承太郎	国学院大	30 173 81	右右	◎ 手を残して勝負強い。少し低めのグリップから確実にボールをらえ、甘い球は一発長打
ヤマハ	投手	池田 毅	専修大	24 174 72	左左	△ ピアノで鍛えた指先感覚に、ピンチにも強打を振る勝る勝ちマウンド向き。リリーフ定番
	三塁手	前野 幹博	PL学園	21 185 83	右左	△ 脚が長くは見えませんが大型野手。低めを拾って飛ばせる非凡なあり、レギュラー定番
	左翼手	矢橋 勇人	専修大	26 173 78	右右	△ 小さくて体の芯から打球を振る。昨年は期待に答える1本が増え、打席でも風格が
	右翼手	池田 祥大	近畿大	27 174 70	右右	△ メジャーの核弾頭のような雰囲気。クラウチングスタイルから低めを叩いて、出塁即盗塁

近畿地区	投手	吉元 一彦	大阪産業大	30 182 81	右右	◎ 140キロ前後でも力で押せる良質な直球を軸に、カットを振らせて、カーブでも狙う
NIT 西日本	投手	大城 卓	東海大	23 187 86	右左	△ 大学4年時の支配力で社会人でも！ 戸手善平(Dp)の後継者として打っての捕手を目指す
	一塁手	高本 泰裕	帝塚山大	30 180 93	右右	◎ 自分の間合いで振れるから、凡退の質が高い。味方を選ばせている打席の内容も4番の証
大阪ガス	投手	山本 彰宏	青山学院大	26 184 87	右右	△ スライダーカンanker。どちらかにメドが立って、サイドから強い直球が生まれる
	投手	土肥 聖也	大阪体育大	23 179 80	右右	◎ 快速球の速い変化が主で、これだけで相手が少ない。端正な投球で昨夏夏野郎も久慈賞
	土曜 聖也	茨城学院大	21 184 70	左左	◎ 素材製の速い変化が、これ最近の大阪ガス左の本格派は能見篤史(神)以来の期待度	
	捕手	岸下 行倫	報徳学園	20 175 78	右右	◎ 高校で遊撃、捕手を高次でこなしたセンスを、社会でもいかんなく発揮する天才肌
	二塁手	峰田 智弘	近畿大	24 180 80	右右	△ 立ち姿、身のこなし、顔つきにも内野手らしい匂いが、社会でももうシフトで見た!
	右翼手	土井 翔平	法政大	25 179 83	右右	△ 元力型捕手が強肩強打の野手に変貌中。位置取りのよさは元捕手ならではの読みか
新日鐵住金広畑	右翼手	木谷 俊徳	大阪大	31 178 90	右右	◎ 中堅でも2番でも強打りでも外野手でも。打席でも自分の型を崩さずこなしく、好成績を打つ
日本新薬	投手	福田 宏樹	福岡大	28 174 76	左左	◎ 異能の左腕。抜いて落す「自衛ツーゾーン」をストレートの代わりには投球を積み立て
	三木 一	関西国際大	24 174 77	右右	△ スリーオーターからの小飛球より140キロ中盤とカット、ツーゾーンで内外をかくめる	
	二塁手	田中 一郎	九州共立大	28 168 70	右右	△ 小さな一塁手が俊足堅い味方選を駆け抜けろ。サイズと役割のミスマッチが心地いい
	遊撃手	藤倉 健人	立正大	24 166 72	右右	◎ 球際のしぶとさと体幹の強さで間一髪をアドにする。声で味方を動かすムードメーカー
日本生命	投手	岸本 貴之	同志社大	28 185 88	右右	◎ 無尽蔵のスタミナでロングリリーフ。低速球を抜くという、エンジンダーの大きさを証明した
	清水 翔太	東京大	24 177 78	左左	◎ 球速が物足りなくても、球種が少なくても、落ちるチェンジアップ軸に独自の投球を展開	
	小杉 廉拓	京大情報大	24 187 86	右右	◎ プレート一塁間から投げ下ろす独特の角度。先発でも常時140キロ後半出ているスタミナ	
	捕手	吉川 昌平	愛知学院大	24 176 77	右左	△ バントした打者を追い越しそうな俊敏な飛び出し。左打ちが巧く似合うスマートな捕手
	二塁手	古下 知永	龍谷大	32 178 78	右右	◎ 全身がグラブのようにならざる守備術。周辺視野で打球を見ながら、どっかの場面で機転がす
	遊撃手	山本 真也	東洋大	32 170 70	右右	△ 岩下知永との二遊間では社会人のアライフ。鍛え抜かれた守備に、好成績はほぼ一打一
	左翼手	高橋 悠人	東海大	32 174 78	右右	△ 4番の仕事はとにかく打点を稼げるから。好球必打と抜野の勝負強さで、人生を2回に導いた
	中堅手	伊藤 悠介	中部大	24 173 73	左左	△ 小田裕也(オ)の抜けた1番センターにはまっすぐ勝負しない。小田同様、印象的な打撃術
	右翼手	西澤 圭	近畿学院大	25 184 85	右右	△ 7番強打り打席内容が劇的に改善された。勝負に勝つ運を味方に、あとは右打席の打撃力
パナソニック	投手	本出 亮	佛教大	24 173 72	左左	△ キュッと曲がるスライダーは実用的。リリーフ左腕の大先輩。節々から極端な学べ
	北山 浩吾	愛知工業大	23 181 78	右右	△ ただ150キロが出るだけでなく、腕を振って変化球を投げられる。節々の硬さが気がかり	
	三塁手	福原 健太	東亜北海道	23 180 79	右右	△ 身体能力と思い切りのよさがある。ファーストストライクをひと振りして仕留める精度を
三菱重工神戸・高砂	投手	西岡 瑠綺	富士大	29 182 80	右右	◎ 初戦の安定感も抜群。投球の精度を利用しつつ、初球からフォークで打球数をコントロール
	一塁手	守安 隆誠	三曹	20 178 80	右右	△ 19歳で各門の中輪をこなした期待感。外回り解消で、一球を獲せる中距離砲に育ってほしい

中国地区	投手	湧川 雄貴	愛知産業大	26 175 85	右左	△ ごついで、ピンチになるほど闘争心をたぎらせながら、90キロのカーブを混ぜる余裕も
JR 西日本	二塁手	辻 亮太	創価大	25 181 82	右左	△ 安心と信頼のヒットメーカー。ボールに迎らわす。センターから左へ左に弾き返す
	左翼手	春原 直登	関東学院大	25 173 75	右左	△ 俊足でパンチ力もあり練習熱心。ポーションに負気負う予てたら、プロも放つておかない
シティライト岡山	一塁手	小竹 一樹	日本経済学園大	24 179 115	右右	△ 千原崇大連盟2部の隠し玉が、社会でも1年目から本塁打放つ。今年はホームで見た!
伯和ビクトリス	投手	佐原 善良	吉備国際大	25 183 78	右右	△ 日本選手権の好投がドラフト前なら……。サイドから少し動いて見えるのが高速シランカー
光シゲルズ	投手	山本翔太郎	福山大	23 180 77	右右	△ 社会人にも進み140キロ台後半まで球速アップし球質も改善。この速球で押しまくれ!
三曹連合チーム	三塁手	河野一馬	専修大	27 173 79	右右	△ 吸い込まれるような横の強さ。適度に腕の入ったクロス。打席での雰囲気だけが取れる
三菱重工広島	投手	鮎島 俊博	MBC日鋼門球	28 178 82	右左	△ プロ入りには球威不足だが、社会人最高の結果を残した。淡々と体を突き、フォークで仕留める
	捕手	大下 佑樹	亜細亜大	24 178 82	右左	△ 大学進軍1勝も、社会人1年目から先発で結果を残した。体に見合ったストレートの威力を
	捕手	國本 剛志	近畿大	28 181 93	右右	◎ 外一っばいをスタンドに運ぶバワーは絶品だけでなく、捕手らしい繊細さと明るさも兼ね
	遊撃手	川原 樹	佛教大	24 170 70	右右	△ 運動能力が高く、ゴロと打球がうまく守りや捕まり。難しい打球もグラブによって取りま
	左翼手	市川 恵樹	専修大	25 171 74	右右	△ 腕力だけでなく社会人でも1、2を争う。速リバントがセーフティーになってしまっ超俊足
	中堅手	青木 拓己	関西大	24 180 77	右左	△ ロボットのような動きだが、センターからの返球は脅威。ホームに近づくとほどに加速する

四国地区	投手	小林 知希	鳴門渦潮	20 173 81	左左	△ 二段つばいモーションは気になるところがマウンドで踏み出し140キロの速球とスライダー投げ込み	
	捕手	小田 葵平	鳴門渦潮	25 172 75	右左	△ 捕手だから……。小柄だから……。そういふ色眼鏡を抜きに、社会人屈指の打撃を見せたい	
松山フェニックス	投手	松井 佑二	松山大	26 168 68	右右	△ 昨年は調査書書くも無念の指名漏れ。右サイドの利点を生かすラストチャンスにかける	
九州地区	Honda 熊本	投手	狭間 正行	九州共立大	25 182 78	右左	△ 年齢よりも若々しい投球スタイル。150キロの質を追求し、単純にならないう工夫を
		荒木 玉名	工	24 178 78	右右	△ 速球速派サイドはプロが求める役割。足踏みが続くので、用心深さをつけよう一度	
		佐藤 大龍	朝日大	24 172 78	右右	△ 1年目は登板が少なかったがスゴキ大会で147キロをマーク。右サイドから独特の球筋	
	左翼手	佐藤 健	九州共立大	25 180 80	右右	△ 大学時から全国で活躍する好打者。昨年は故障の為に出場できなかったが確実性のある打撃に期待	
JR 九州	投手	中野 雅信	国士館大	32 184 88	右右	◎ 若手にマウンドを譲る機会が増えたが、サイドハンドからのスライダーはまだ使える	
	捕手	中野 雅信	東洋大	36 177 85	右右	△ 数多くの引き出しを持つ日本代表捕手。若手投手だけでなく、若い捕手の頭脳を育てる	
九州三菱自動車	投手	谷川 昂希	東京農業大	24 175 76	右右	△ バキュームと発射するような弾丸ストローも綺麗なフォームが気になって合わせやすい	
	一塁手	横野 輝博	PL学園	24 182 89	右右	△ 現状秀(元ヤ核)とともにメロウの意地を。自慢の長打力を開花させてホームランを輝け!	
東洋紡コルポラータ	投手	柳田将太郎	横浜商大	21 185 85	左左	△ 日高亮(元ヤ核)ももったいなく活躍した動きだが、体がキレがなくて打たれにくい	
	捕手	麻生 健平	日本文化大	23 178 80	右右	△ 元遊撃手らしい足踏みと、元遊撃手しからぬ厚み。強肩強打ももって持っている打が惜しい	
	遊撃手	前崎 純司	日本文化大	24 178 80	右右	△ 目と目かわるセンスのよさ。1年目から走守すべてで頼れる存在に……。一芸をやってい	
三菱重工長崎	投手	辻村 政敏	中津商大	24 178 80	右右	◎ 投手らしい気遣い強さで信頼は紙一重。バツつきをなし、真つ向勝負以外の引き出し	
	中堅手	越田 海星	22 178 80	右左	△ 打込大賢(神)の強さは兄弟だが、センスは兄弟。輪足する打の修正次第で飛躍も		

社会人有望選手リスト<150名>

●リスト作成

【野球太郎】有望選手リスト作成委員会

※項目は左より、チーム名、ポジション、名前、出身校、年齢、身長、体重、投打、評価 (P193参照)、寸評の順になっています。

北海道地区									
空欄 ショークス 投手 今崎淳次郎 関東学院大 24 184 80 左左 △ 140キロが出てもアウトを取るのに苦勞した大学時代から、プロ2軍相手に好投するまでに東北地区									
JR 東日本銀行 投手 西村 祐太 桐蔭横浜大 27 182 79 左左 △ 同じ球種でもしずかず速さを変えたり、変化に違いをつけてみたり…。その配加が絶妙									
TDK 投手 阿部 正大 軽井沢 34 175 74 右右 △ 33歳にして日本代表初選出。速投に強く、どんな役割でも丁寧な投球で相手を封じ込める									
七七製紙 投手 東谷 俊 中部学院大 25 173 77 右右 △ 上背がないが140キロ後半の快速球で押し込める。落ちる系の精度が上げればプロにも視野									
北信越地区									
信越硬式野球クラブ中堅手 山田 謙人 浜次大 26 173 70 右左 △ 積極性がありつつ、しどろくされる極強選手。野手が慌てる状況に、前後に強い外野守備も									
北関東地区									
新日鐵住金鹿島 投手 能岡 隆彰 東洋大 25 182 88 左左 △ びっくりするほど長く見える左腕から鋭いスライダー。耐久性が証明できればプロでも									
日立製作所 投手 山本 淳 国際武道大 34 188 90 右右 △ 30代半ばにしてようやく制球が落ち蓄えてきた大躍進系。常時150キロ前後の馬力で完投									
小荒田大樹 神奈川大 25 181 81 左左 △ 長い手足を運動させながら強い球を投げられる大型左腕。制球さえ安定すれば上位指名も									
猿川 拓郎 東海大 24 183 89 右左 △ 指にかかったストローを初回から投げられたら上位指名必至。立ち上りの尻尾が止められ									
捕手 中國雄一 専修大 26 174 78 右右 △ 臆がたがなく、捕ってから早さは社会人屈指。静かなる盗塁阻止で流れを止める									
三塁手 岡崎 啓介 立教大 27 173 80 右右 ○ 迷いのないフルスイング。「バットが動く範囲まで振る」心意気で、狙い球を仕留める									
遊撃手 岡中 祐也 国際武道大 25 172 75 左左 △ 夏以降は打撃好調でツッパッターに返り咲く。大学時代の足だけの選手から即脚へ									
富士重工業 投手 角田 晋斗 専修大 23 180 90 右右 ○ 落差の大きいフォームで空振り撃つ。全球全勝勝負ではなく、時には抜くことも必要が									
右翼手 林 穂幸 立正大 37 180 78 右右 ○ 長打がほしい時には暴挙一発。単打や飛球でいい場面には実に上手に。勝負強さと際立									
南関東地区									
Honda 投手 福田 勇人 国際武道大 29 181 76 左左 △ 極端なインステップから持ち直せる柔軟性。縦振りで横の角度がある120キロ台で投げ									
福田 白鷗大 24 180 75 右右 △ 力投派のようでも意外と丁寧。トルネード投法からスライダー、チェンジアップを両側に									
二塁手 石川賢太郎 武大 24 177 77 左左 △ 振り出しよく、シャープなスイングが魅力。多難難一の後援候補も守れないのがネック									
左翼手 三浦 大和 東京大学 25 185 90 右右 ○ 俊足強肩、積極性が持ち味のフリーター。好球必打でチャンスに強く、ハンガリー精神も									
JFE 東日本 投手 幸松 久 九州産業大 34 173 78 右右 ○ 噂の巨人。良質なフォームで、微妙に厚みを感じさせるスイング。打者の顔色を見て投げ									
長友 昭憲 東海大 23 172 90 右右 ○ 巨大な尻と太腿に括弧せよ！ 重厚な腰回りの力をボールに乗せて、小柄でもだけつ向勝負									
左翼手 落合 成紀 東海大 34 177 80 右右 ○ 長年にわたる高打率を残しつつ、一発打者の怖さもあり。自然体でボールの芯を打って高く									
中堅手 内藤 大樹 青山学院大 26 172 70 左左 △ 長距離砲も1、2番タイプでもないが過小評価もありだが、走攻守すべてで高く									
新田鋼谷がマツダ 投手 玉井 大翔 東農大北海道 24 178 78 右右 ○ 社会人で力強さ部分。次はもう一度変化球の精度追求を。特にスライダーを完璧に									
日本通運 投手 井口 祐哉 駒澤大 25 176 78 右右 △ 数字に足りない部分の投手らしさが秀逸。傾斜を利用して前に乗り込み、手元で生きた球									
渡辺 圭 東海大 25 171 70 左左 △ 高校、大学の速球派のイメージで、フォークの制球に活路を見出し、日本選手権で好投									
二塁手 手塚 剛史 神奈川大 28 173 78 右右 ○ 日通の伝統受け継ぐメジャータイプ。高い身体能力がありながら、流れを読む選手ができる									
中堅手 手塚 竜太 九州共立大 24 172 72 右右 ○ スピードと体の強さは間違いなくプロ級。最大値の大きさを安定した結果に置き換える									
東京都地区									
JR 東日本 投手 進藤 拓也 横浜商科大 24 184 78 右右 ○ 常時150キロに迫る馬力があり、追い込んでから右打者の懐も突ける。でも勝てないのは									
田嶋 大樹 佐野日大 20 182 75 左左 ○ 高卒1年目から堂々の即戦力。変則制球の怖さこそそのままに、大人の制球力で守って									
NTT 東日本 投手 沼田 優雅 立正大 24 177 77 左左 △ 打者の振っていきなり球種を打ち取る技巧左腕。左打者の懐にチェンジアップ食いついて									
捕手 上田 拓介 日本 33 176 81 右右 ○ 若手投手陣よさを引き出し、打者の読みをはくがう。セリョーりの配球にも根拠あり									
遊撃手 福田 周平 明治大 24 169 69 左左 ○ 大学時代からウェットアップし、大きな強を備えて思い切り振り込めるスイングは別人									
東京製作所 遊撃手 村上 隆 日本国際大 24 177 76 右右 △ 守っている時の声がいい。いいタイミングで内容のある言葉を発し、守備のリズムを作る									
右翼手 山中 純平 東海大 33 180 90 右右 ○ 内角をさばける篤志家の一強打者。都市対抗への執念伝わる激走が報れる日くくるのか									
セガサミー 投手 森脇 亮介 日本 24 174 66 右右 ○ 小柄な体で驚きの球速。フィールディングも自慢あり。ヒザ元を集める力がつければ面白い									
右翼手 本島 隆正 立正大 24 176 88 左左 △ 打席での立ち姿、内容ともにチーム、大きく構えて、鋭いスイングで左右に打ち分ける									
東京ガス 投手 山岡 泰輔 瀬戸内 21 172 70 右左 ○ 悪くない試合をまとめる能力は20歳とは思えない。勢いの中にしたたかさを隠し持つ									
遊撃手 山本 春樹 PL学園 21 184 83 右右 ○ 姿勢の9回に突破記録(三塁打) 2歳で決勝進出。勝負どろどろで打つ選手はたまたまで									
左翼手 柴原 純平 渡辺見 23 174 75 右右 △ 目立たないが、いつも打っている印象。ゴロゴロとミートして、内角も腕たたくまで対応									
右翼手 小野田 康平 早稲田大 24 182 80 右右 △ 身体能力系力の先輩・地獄貴士とはタイプの異なる長距離砲。叩いたりした大感動がある									
明治安田生命 投手 古田 俊浩 佛光大 30 180 75 右右 △ 社会人の小野田大輔 (De)。フォームをアクシント、内外を突き突くオリオンスタート									
西関東地区									
JX-ENEOS 投手 江口 昌太 鹿児島工 22 181 80 右右 ○ 22歳、田澤純一(レ軍)はカーブを物にして化けた。江口はどうだ？ 絶対的な勝負球を									
二塁手 柏木 秀文 城西国際大 27 178 86 右右 △ 狙い球をひたすら待ち続ける不気味さがない。相手のベストボールに狙いを絞って強振									
三塁手 糸原 健斗 明治大 24 175 76 右左 △ 1試合で2本左席席に叩き込んだ高校時代の打撃ももう一度。そこそこで取まる強振じゃない									
右翼手 松本 大希 慶應義塾大 25 177 82 左左 △ これまで全くのノーマーク。社会人で打力UPし、必ずといってはいいほど長打が飛び出す									
東芝 投手 谷岡 竜平 慶應義塾大 20 180 80 右右 ○ 東芝の救世主。関節が少し硬いが、140キロ後半とスライダー、フォークで大胆に攻める									
捕手 善 武士 多木良 20 178 71 右右 △ 谷岡砲平の1年目よりもまとまりがある。左足が突く張る悪癖解消すれば、2年目の飛躍も									
二塁手 金子 聖也 九州産業大 35 170 75 右右 ○ チームを勝たせるベテランの心配り。無理強いしないリードで若き投手の長所を引き出す									
三塁手 吉田 聖也 九州共立大 23 175 75 右右 △ 好趣に一打だけどころ、膠着した場面ではバットを放ち試合動かす。試合の流れが読める男									
三塁手 金子 聖也 九州共立大 23 175 75 右右 △ バットをベースに叩きつけ合い合ふ。強気が入りすぎず、バットを折ったときには御愛嬌									
理研(ワウ)がマツダ 投手 亀川 裕之 法政大 36 180 81 左左 ○ 状態が悪くても、後がない状況でも、冷静に試合を作る。予選の重圧にも制球を乱さない									
中堅手 常道 翔太 東海大 24 185 90 右右 ○ クロスファイアーが持ち味。大事な場面で懐に投げ込めるだけの精度を。対左対策も課題									
右翼手 園田 崇人 国際武道大 23 174 76 左左 △ 勝負用っぽい見た目から、意外と実用的な走攻守。早いカウントから走れる思い切りよし									
東海地区									
Honda 鈴鹿 投手 藤本 徳大 32 167 70 左左 △ 大事な試合は必ず勝本。小さな体を目一杯使って、キレイにいい130キロ台で押しっていく									
園田 祐樹 愛知工業大 24 188 79 右右 ○ 父は元阪神。しなやかに制球は昨秋伊勢大会で150キロ。スクール大会で開花した大関花前									
柿谷 弘貴 国学院大 24 184 80 右右 △ OB土肥寛昌(ヤ)にも似た脱力系。真ん中を狙った球が速に運ばれて、食い込んだり									
二塁手 大城りゅうと 法政大 25 178 78 左左 △ トップをしゃくりとって竹を割ったようなスイングに華あり。通年備え昨年でもトップに候補									
遊撃手 杉本 健史 日本大 28 173 76 右右 △ 1クローター高い声がよく通る！ ピンチの時どし声を出して投手を打撃する。守りは堅実									
JR 東海 投手 山中 慎也 城西大 34 182 82 左左 △ 古巣復帰で左腕王国内形成。働く場所さえあれば、あの大きなカーブで相手を崩せる									
二塁手 中加 智弘 京大 24 185 78 左左 △ 長い腕しなせ視野外から投げ込む。大型左腕は時間がかかると、下半身の運動がメイン									
一塁手 田原 二亜細亞 29 171 104 右右 △ 100kg超級の攻撃的2番が、巧打と俊敏な動きで魅せる。存在自体がエンターテインメント									
永和商事ウイング 遊撃手 松本 敏和 広島経済大 24 175 73 右右 △ シートノックから自ら飛び込める。ゴロと呼吸を合わせて、間一髪をアクにできる									
王子 投手 近藤 均 関西大 26 177 80 右右 ○ カットを左打者の外から入れる高等技術を有するも、プロ目線では「特徴なし」になるか									
大宮 恒司 九州共立大 24 174 73 左左 ○ だらりとい長い腕から数字以上に威力のある球。左腕らしい長所満載だが、制球力が課題に									
ジェイブプロジェクト 投手 中野 隆之 PL学園 25 180 73 右右 △ 必殺スライダーだけでなく、野球頭脳の力を随所に感じさせる天性のマウンド崩さく									
西濃運輸 投手 佐伯 尚治 九州産業大 33 182 80 左左 ○ 130キロでも恐ろしいほどの切れ味。野球も上手に利用して、飄々とアウトを望むという									
山下 大輝 常業大浜大 25 176 83 右右 ○ 昨秋ドラフト指名黒れは所属会社から指名1人目の制限もつく。球の抜ける即戦力候補									
一塁手 阪本 一成 3番 40 170 79 左左 △ 打でも一塁まで全力疾走。こういうひる必要オジサンがあるから、社会人野球は美しい									
三塁手 伊藤 匠 岐阜経済大 25 179 84 右右 △ 1年目から4番を担い、都市対抗で優勝&首位打者受賞の偉い打撃技術。昨年はケガも									

高校野球選手名鑑

大学野球選手名鑑

社会人野球選手名鑑

独立リーグ選手名鑑